

令和5年度 金沢型学習スタイル実践推進事業 報告書

金沢市立北鳴中学校	重点課題推進校	教科一般・学習評価の充実
-----------	---------	--------------

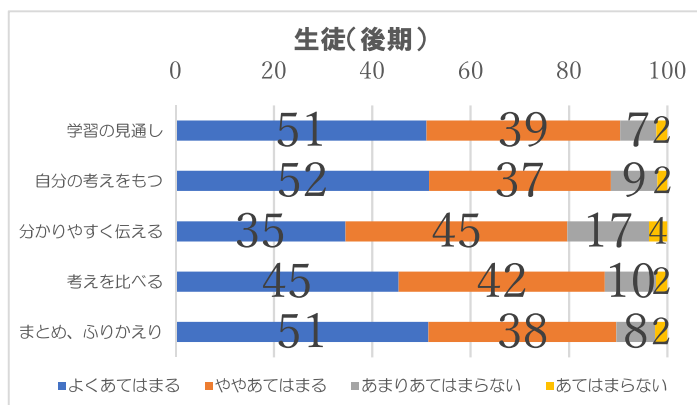
1 研究の重点と具体的な取組

- (1) 重点1 自分の考えを持たせ、伝えるための手立ての工夫
自分の考えを持たせる時間を確保したり、意見と根拠、理由を整理して聞くように促したりすることで、表現活動（アウトプット）の活性化を図る。
- (2) 重点2 考えを深めるための手立ての工夫
考えを深める発問や、ペアやグループ等の具体的な活動を工夫することで、深い学びを目指す。



2 取組の検証

- (1) 授業に関する生徒アンケート結果
- ① 「自分の考えを相手に分かりやすく伝えることができましたか」の肯定的回答は後期80%（前期78%）であった。
- ② 「友達の考えを比べて、自分の考えを見直すことができましたか」の肯定的回答は後期87%（前期87%）であった。



3 成果と課題

(1) 成果

今年度の共通実践である2項目において、肯定的回答が8割を占める結果となった。また、5つ全ての項目において、A評価の数値を前期と比較すると、今回の数値は向上または現状維持の結果となった。

加えて、昨年度から引き続き取り組んできた成果として、金沢型学習スタイルで展開される授業の定着が図られ、生徒の主体性が少しずつ育っていることが確認できた。

(2) 課題

今年度の重点項目に関して、生徒の自覚化に至るまである程度の時間が必要だと考えられる。今後も、生徒の表現活動（アウトプット）や深い学びへの支援の充実等、教師の授業改善を促す具体的な仕掛けを提案し、組織的に取り組むことができる環境作りに注力していきたい。